



きょうも元気に！

日本共産党 京都市会議員

河合ようこです。

NO. 256

2017年5月14日
日本共産党西地区委員会
311-4704
西京生活相談所
392-3546
ホームページ
<http://kawai-yoko.jp/>



理由に、敷地の南西角に展示されて
いる富樫実さん寄贈モニメントの切
断撤去工事着工を強行しました。前
日に行われた事前説明会は美術関係
者の強い抗議で5時間に及びました。
5月市会で、「移設撤去に反対する陳
情が審議される予定です。市は作品
を「約2m」と「5つに切断」し移設すると言
いますか、これは寄贈者の思いを踏
みにじり、作品そのものの命を奪う
ものです。党議員団は9日、抗議声

美術館敷地
寄贈モニメントの切断撤去工事
京都工芸工場
関係者
議員
か
議

保健福祉センター別館という位
置づけに置かれ、精神保健
関係の業務は区役所(元福祉事
務所)に移りました。洛西支

全区役所・支所に常設の授乳室を置くことを求めました。西京保健福祉センター別館(2F)に授乳室が作られたこと、7月末まで来院者への窓口案内を

京都市は4月1日に子ども若者はぐくみ局を設置し、各区役所。支所に5月8日から「子ども若者はぐくみ室」を開設しました。西京区では区役所と保健センターが別々で、子ども若者はぐくみ室は保健センター(今は元)です。

所では保健センターに「子ども
若者はぐくみ室」と障害福祉業
務が入っています。



会報呂と
懇談を行
ました。ご
参 加ありが
とうござい
ました。引
き続き、ご
要望等、い
てもお寄
下さい。

府市政報告懇談会開く
4月26日・27日、成宮府議とともに議
論する。

明を発表し、京都市に対しても
切斷撤去工事をただちに中止
し、関係者の意見を十分聞い
て検討した上、寄贈モニメント
トを現地保存せよと求めました。

／＼2名配置するという答弁でした。



人間らしく生きる
それを保障した憲法を守り、生きるためにあきらめず、力を束ねましょう



野村君
「あそこにある、いふ
が一番危険」
言葉が印象
に残ります

憲法施行70周年の5月3日、憲法集会での富田宏治さん（関西学院大学教授）の話に力が湧きました。2020年までに9条の改憲をやる」といづ安倍首相の挑戦状を受けて立とうではないか、ではないか。



憲法施行70周年

くらし・子育て…など、何でもご相談ください。TEL392-3546 西京生活相談所まで。
(市バス 櫻原木篠町バス停西)